



九州支部

(株)ホリデン生コン 新宮工場

平間 達哉

(株)ホリデン生コン新宮工場は、JR 新宮中央駅から徒歩3分、九州で唯一のイケア福岡新宮店のすぐそばに位置しています。また当社は、福岡県に5工場、佐賀県に2工場の計7工場が生コンの製造・販売を行っています。

当工場が位置する新宮町は、以前は白砂青松の砂浜が広がるのどかな町でした。それが2010年に新宮中央駅、2012年にイケア福岡新宮店の開業と続く中、周辺のマンション開発が活発となりました。その影響で、若い世代の人口流入が進み、2014年度の人口増加が全国一となり、町全体が活況を帯びています。現在新宮町は、教育環境の整備と観光資源の開発に取り組んでいます。

当工場は、福岡地区生コンクリート協同組合に所属し、そ

の中の東部地区が納入エリアとなっています。新宮中央駅周辺の開発はひと段落しましたが、アイランドシティ地区の福岡市新青果市場新設工事をはじめとして出荷旺盛な状況が続いています。



(株)ホリデン生コン 新宮工場

そんな中、今年の1月にミキサのSBを実施し、新型ミキサを導入しました。従来のミキサと比較して練り混ぜ性能が向上し、より良い製品が製造できるようになったと自負しています。

この業界は、高齢化が進んでいます。そういった職場環境でも常に向上心を持って仕事に取り組んでいきたいと思っています。当社は、若手技術者の教育を行い、次の世代につながる職場環境づくりを目指しています。

へいま・たつや /
(株)ホリデン生コン 新宮工場 工場長
福岡県糟屋郡新宮町下府 2-4-12

熊本大学工学部建築学科建築材料・施工研究室

村上 聖

熊本大学建築学科は、1942年熊本高等工業学校建築工学科として発足し、神戸以西で最も古い歴史と伝統をもっています。その後は改組により建築と土木が統合(1949年土木建築工学科、1996年環境システム工学科)・分離を繰り返しながら現在に至っています。

本学科は、建築設計・計画(教員9名)、建築環境・設備(教員4名)、建築構造・生産(教員7名)、単独あるいは複数名の教員による13研究室があり、建築材料・施工研究室は、私を含め、准教授1名、助教2名の教員4名で切り盛りしています。

研究室では、環境負荷低減型建築生産システム構想の下、長寿命化技術、ゼロ・エミッション技術、環境修復技術の開発を目的に、各自が自由に研究活動を行っています。長寿命化技術では長・短繊維を利用した建物の耐震・耐爆補強、ゼ

ロ・エミッション技術では廃棄物再資源化・リサイクル製品認証事業推進、FRC打込み型枠等の建設工事省力化、環境修復技術では生物対応型・環境負荷低減型エコマテリアルなど、多面的な実験研究に取り組んでいます。



UHPFRC埋設型枠の開発研究 (佐藤あゆみ助教撮影)

本学科の卒研究生はほぼ第一希望の研究室に配属されますが、当研究室には毎年15名前後の実験好き、構造・設計嫌いの学生が集まってきます。また、大学院建築学専攻では建築分野以外の学生も建築都市文化コースで広く受け入れていますので、建築材料に興味のある方はご一報ください。

(研究室ホームページ：
<http://www.murakami-lab.jp/>)

むらかみ・きよし / 正会員
熊本大学大学院自然科学研究科 教授
熊本県熊本市中央区黒髪 2-39-1